

KOGA IDOL

今月の古河っ子

いいこが育つ古河



関麗華 ちゃん
(平成29年8月生まれ・女沼)
お外で遊ぶのが大好き！シャボン玉にハマってます☆
(父：築士、母：彩華)



森田瑛斗 くん
(平成30年9月生まれ・北町)
これからもすくすく元気に育ってね、ずっと大好きだよ。
(父：好幸、母：汐里)



堀江崇晴 くん(左)
(平成30年8月生まれ・本町)
優しいお兄ちゃん、弟と遊んでくれてありがとう！
(父：崇文、母：有美)



大久保颯太 くん
(平成30年12月生まれ・大堤)
初めて芝生で遊んで大満足！
(父：滉太、母：実希)

お子さんの写真を募集中！ <対象> 0~3歳の市内在住のお子さん <応募方法> メール・電話で受付中。メールのタイトルを「今月の古河っ子応募」とし、本文に「お子さんの氏名(ふりがな)・生年月日・父母の氏名・住所・電話番号」を明記し、city.pr@city.ibaraki-koga.lg.jp(☎シティブロモーション課)へ申し込みください♪



わたしの夢

世界中の国々を訪れたい

諏訪天耶さん 総和北中学校3年生

私の夢は、たくさんの国を訪れ、その土地にある歴史的建造物を見ることです。

私は3年生になり、京都・奈良へ修学旅行に行きました。その際、さまざまな建造物を見てとても感動しました。そのとき、「世界中には他にどんなものがあるのだろう」ととても興味を持ちました。

そのために、今は学校の授業にしっかりと取り組み、夢の実現へむけて準備を進めたいと思います。



キラリ 古河ビト

高校最後の大会でリベンジを
全国大会で好成績を収める水泳選手
猿山翔太さん(三和・18歳)
今年開催の全国高等学校総合体育大会で優勝、全国JOCジュニアオリンピックカップでは2位、いきいき茨城ゆめ国体では3位と立て続けに入賞しています。
高校最後の全国大会でも好成績を残すため、日々練習を行う猿山さんにお話を伺いました。

4歳の時に古河あかやまスイミングスクールに入った猿山さん。水泳を始めたばかりの頃は、週6日も水泳教室に通うほど夢中だったと言います。小学3年生の時には初めて全国大会出場を果たしますが、その後、膝を痛めて手術したことから、しばらく水泳から離れることになりました。
けがからの復帰後は、成績が振るわず悔しく辛い日々が続き、水泳を辞めたいと思ったこともありましたが、しかし、そんな猿山さんを支えてくれたのは一緒に練習してきた仲間との存在です。仲間の励ましがあつたおかげで、諦めずに練習に打ち込むことができ、小学6年生の時には全国JOCジュニアオリンピックカップで初優勝することができました。
それ以降、「どんな状況でも決して諦めない」という強い信念を抱いて大会に出場し、今年の全国高等学校総合体育大会での優勝をはじめ、数々の大会で好成績を残しています。高校最後の全国大会では、いまだに勝てないライバルへのリベンジに向けて日々練習に励んでいます。
「家族やコーチ、仲間の支えがあったからこそ、ここまで水泳を頑張れた。本当にありがたいです」そう語る猿山さんの今後の活躍にますます期待が高まります。

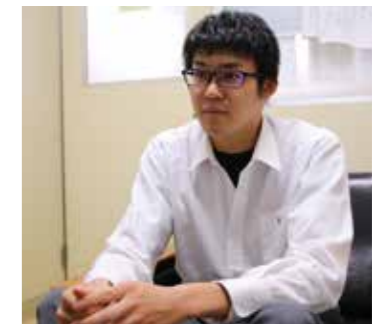
~Profile~

古河第七小学校→古河第二中学校→常総学院高等学校に在学。

4歳で水泳を始め、小学6年生の時に全国JOCジュニアオリンピックカップ(11~12歳200mリレー)で、初の全国大会優勝を果たす。その後も数々の好成績を残し、令和元年度全国高等学校総合体育大会(男子50m自由形)で優勝。



▲飛び込み練習風景



▲自身の水泳人生を語る猿山さん